

開倫塾のすべての塾生は、志を高く持ち、「第一志望校上位合格・上位卒業」を目指そう！

開倫塾

塾長 林明夫

Q：「開倫塾のすべての塾生」は、「志を高く持ち」、「第一志望校上位合格・上位卒業を目指そう！」とは、どのような意味ですか。

A：(1)開倫塾には、3つの「塾生目標」があります。その第一は、「学校成績(校内順位)大幅アップ」です。その第二は、「3大検定(英語検定・漢字検定・算数数学検定)合格」です。その第三は、「第一志望校上位合格・上位卒業」です。

(2)まずは、日々の勉強を全教科しっかり行い、また、定期試験対策を早め早めに行い、「全教科100点満点」を目指す。更には、提出物をていねいに仕上げ、期限内に提出。「学校成績(校内順位)大幅アップ」を自分の手で実現する。



(3)次に、「英語検定」・「漢字検定」・「算数数学検定」など、「3大検定個人別年間受験予定表」に基づき、3か月以上かけ、しっかり準備をしてから受験、合格を果たす。

(4)できれば学年相応級プラス、1～2級上の級の合格を果たす。小学6年生は、全員英検3級以上の合格を目指す。中学3年生は、全員英検準2級以上の合格を目指す。高校3年生は、全員英検2級以上合格を果たす。

(5)①英語は文法と語彙数、会話が最重要です。「英文法」は学校の教科書、開倫塾のテキストを徹底的に音読練習、全部覚える。「フォレスト」「ハーベスト」もおすすめ。

②「英単語数(語彙数)」は「辞書調べ」と「意味調べノートを活用」し、しっかり増やす。

③「意味調べノート」を、必ず、準備。

④学校や開倫塾のテキスト、一度解いた問題、英検過去問・入試過去問・模試問題などを声を出して読み「予習」「復習」をしていて、意味や読み方がわからない単語や語句が出てきたら、「気持ちが悪い」と考え、「辞書」を用いて調べ、「その語句」「発音記号」「意味」を「意味調べノート」に書き写し、「発音練習」と「書き取り練習」を、何回も、何十回もしっかり行い、全部覚える。

⑤英検5級合格希望者は、1日5回以上、辞書調べ。4級は、1日10回以上。3級は、1日15回以上。準2級は、1日20回以上。準2級プラスは、1日25回以上。2級は、1日30回以上。準1級は、1日35回以上。1級は、1日40回以上、辞書調べ。

⑥ワン・パラグラフ(1段落)ずつ、声を出して読み、意味がわからない語句、発音がわからない語句は、「気持ちが悪い」と考え、必ず「辞書を用いて調べること」。

⑦「辞書調べ」と「意味調べノートへの書き写し」「発音練習・書き取り練習」が終わったら、ワン・パラグラフ(1段落)ずつ、スラスラよく読めるようになるまで「発音練習」。「辞書で調べた語句」が、文章の中(文脈・コンテキストの中)でどのように用いられているかをしっかり理解し、そのまま暗誦。

⑧このように、英語は、「英語検定」を最大活用して、「第一志望校上位合格・上位卒業」を果たす。

(6)小学6年生は、中学校の漢字が全部出題される「漢字検定3級合格」を目指す。中学3年生は、高校の漢字が全部出題される「漢字検定2級合格」を目指す。中学校、高校に入学する前に、漢字を自前学習。

(7)「算数・数学検定」も、学年相応級の1～2級上の級の合格を、勉強を促進する「弾み車(はずみぐるま)」として、最大「活用」いたしましょう。



Q：なるほど。開倫塾塾生目標①「学校成績(校内順位)大幅アップ」と、②「3大検定合格」を活用して、③「第一志望校上位合格・上位卒業」を果たすのですね。それではお聞きします。なぜ、「上位合格・上位卒業」なのですか。

A：(1)①1年間の出生者数が大幅減少、人口減少が激しいため、小学校、中学校、高校の統廃合

が進むと同時に、定員の見直しや、入試制度の見直しが進んでいます。

②現実的には、受験者数が定員に満たない高校、大学が激増。

③従来のような受験勉強をしなくても合格できるのではと考える受験生が増え、高校、大学では「学力不足」が大問題になっています。



(2)①そこで、開倫塾では、時代を先取りし、「第一志望校上位合格・上位卒業」を、「開倫塾塾生目標」の第三として、大きく掲げることにいたしました。

②折角受験勉強をするなら、志を高く持ち、「第一志望校上位合格・上位卒業」を目指す。定員割れの学校こそ「上位合格」を目指し、しっかり時間をかけ「受験勉強」。

③「第一志望校上位合格」後は、「上位卒業」を目指し、しっかり勉強し教科外活動に励む。そうすれば、「第一志望大学」や「第一志望の企業・団体への就職」が果たせます。

(3)このように、

①入学試験の倍率に関係なく、「第一志望校上位合格・上位卒業」を目指す。

②そのために何年もかけ、「学校成績(校内順位)大幅アップ」と「3大検定合格」でしっかり基礎を築き、最後の仕上げとして、志を高く持ち「受験勉強」に励む。

③「第一志望校合格後」は、「上位合格」を目指し、しっかり勉強。自分の未来は自分で切り開く。多様な選択肢のある人生を目指しましょう。



Q：最後にお聞きします。これからの社会で求められる人材は、何ですか。

A：(1)これから求められるのは、学校や社会に出てから「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)人材」です。

(2)英語は特に重要です。学校や開倫塾、英検や受験勉強で「学んだ英語を、自分のことばでいえる(表現・説明できる)人材」こそが、「これからの社会で求められる人材」です。

(3)国語・数学・理科・社会もまったく同様です。「小学校・中学校・高校・大学・開倫塾・受験・検定、さらには、社会に出てから学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)人材」こそが、「これからの社会で求められる人材」です。

○「音楽」「美術」「保健体育」「技術家庭」「情報」などもまったく同様です。

○学校で行う「教科外教育(学校行事、部活動、委員会活動などすべて)」もまったく同様です。「学んだことを自分のことばで言える(表現・説明できる)」ことが大事です。

(4)すべての勉強の基礎は「読解力」です。開倫塾では、「読解力」を確実に身につけるために、「辞書、新聞、読書、図書館(学校図書館・公共図書館)に慣れ親しみ、学習習慣とすること、毎日、最大活用すること」を、創業以来、推進しています。

(5)以上の勉強には、時間がかかります。開倫塾では、先生方の勤務時間内であれば、授業のある日も、授業のない日も、「午後から、夜10時30分(東京は夜10時)まで、自学自習に励むこと」を創業以来、推進しています。(スマホやおしゃべり、勉強以外のことは、一切禁止です)

○今年も開倫塾を活用し、大勢の受験生が、「第一志望校」に合格しました。医学部や東京大学を含め、合格者の皆様は、「積小為大」、高い志の下、コツコツ開倫塾で勉強を積み重ねました。

○皆様も、開倫塾を活用して、しっかり学び、後に続いてくださいね。期待しています。

＜オンラインコースのおすすめ：すべて開倫塾で受講できます＞

○難関大学受験は、駿台予備校「駿台ダイバース」がおすすめです。

○高校の全教科は、ブロードバンド予備校「BBY」がおすすめです。

○英会話は、教育開発「オンライン英会話 GET」がおすすめです。

○英語の「読み書き文法」は、ベネッセ「読み書き文法コース」がおすすめです。

○「英単語」「漢字」「計算」は、森塾「DOJO」がおすすめです。

＜通信制高校・慶風高校の受講も開倫塾で可能です。(開倫塾はサポート校)＞

＜開倫塾日本語学校では、外国出身の在留者の皆様への、日本語教師による、直接、または、オンラインでの日本語教育を行っております。各校舎、または、開倫塾日本語学校(0284-22-4350)へ、お気軽にご相談ください＞

